

東 つるやま

学校便り

学ぶ子
励む子
元気な子



備前市立東鶴山小学校
令和7年12月12日 第21号

こども園との交流（1・2年生）11/18(火)

1・2年生が生活科「うごくうごく わたしのおもちゃ」の学習で、空き箱や輪ゴム、牛乳パックなどの身近な材料を工夫しておもちゃを作りました。みんなで遊んだ後、こども園の園児たちを招待して一緒に遊ぶことにしました。

年長組・年中組の6人が小学校に来てくれて、仲良く遊ぶことができました。最初、はずかしそうな様子の園児に声をかけ、「こうやって遊ぶんだよ。」と教えてあげる児童が多く、頼もしさを感じました。

小学校とこども園が歩いて行き来できる場所にある利点を生かして、3学期も交流したいと思います。



1年生 東鶴山おはなし会による読み聞かせ 11/25(火)

今年度2回目の読み聞かせ、1年生の子どもたちは楽しみにしていました。いっしょに声を出しながら読むお話、昔話、平和について考える話など、4人の方がそれぞれ素敵なお話を選んで聞かせてくださいました。

また、11月25日～28日の週は、読書週間でした。昼休みに、図書室がまるでお祭り会場のようになり、輪投げ、魚釣り、ゴム鉄砲の各コーナーで児童が楽しみました。

（詳しくは「図書だより 12月号裏面」をご覧ください。）



非行防止教室 11/20 (木)

備前警察署 生活安全課の方による非行防止教室がありました。1・2年生は、「学校・家庭・社会の中でみんなが気持ちよく過ごすためには、きまりやルールを守ることが大切」ということを学びました。

3～6年生は、様々な犯罪行為について教えていただき、犯罪行為に巻き込まれる場合があることや罪を犯した場合、家族を含め周囲の人たちがどれだけ悲しむことになるのかについて考えることができました。



【振り返りより】

- 子どもの時に言いわけやうそをつかないようにしたいです。大人になったら、警察につかまらない暮らしをつくっていきたいです。人のものや人の大事なものを絶対にさわらないようにしたいです。言葉づかいはいじめにつながるので、気をつけていきたいです。
- 今日の話を聞いて、社会人になっても悪いことをしないために、小学校や中学校で悪いことをせずに良いことをしようと思った。もし「いっしょに万引きをしようぜ。」と言われても「いやだ。」と言って断りたい。これからも家や学校、社会のルールを守りたい。
- 犯罪をすると、された相手がとても嫌な気持ちになったり、悲しくなったりするから、絶対にしてはいけないことが分かりました。